

平成24年度 学校経営計画

呉市立尾立小学校

I 学校教育目標

夢の実現に向け、挑戦・伸び続ける尾立っ子の育成

挑戦する勇気と、続ける強い意志をもつ子ども

自分でよく考え、自分から表現する子ども

気持ちのよいあいさつ、元気な返事をする子ども

II ミッション（地域社会における自校の使命・存在意義）

- 1 目標に向かって一生懸命取り組み、やりきろうと努力することを大切にする学校文化を創造する。
- 2 自信をもって表現でき、仲間と共に伸びていく児童を育成する。
- 3 「できる」・「わかる」喜び・達成感をたっぷり味わわせる教育活動を行う。
- 4 人が「楽しく」・「元気」になる学校を創っていく。

III ビジョン（目指す学校像・自校の将来像）

楽しく・元気と活力のある学校
常に、変革と改善に努め、質の高い教育を提供していく学校
児童・保護者・地域の期待と信頼に応えられる、開かれた学校

※倉橋東中学校区の共通達成目標
学習・生活の基礎・基本を身に付けさせ、よりよく生きることをめざす児童・生徒の育成。

IV 中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
確かな学力の育成	学習習慣を定着させ、基礎・基本を身に付け、活用できる能力を育成していく	○教職員の授業力・指導力の向上を図る。	○校内研修の充実を図る。 ○授業研究を1人2回以上行う。 ○県やセンター等が主催する研修等にすすんで参加し、学んだことを発信、広める。 ○専門書を読み、実践を積み上げていく。 ○日々の教材研究を大切に、発問・効果的な資料作成などを工夫することで、深まりのある授業にしている。 ○授業参観及び校内巡視を積極的に行う。
		○国・県・呉市の学力調査で平均点を上回る。	○「学びタイム」「放課後自主学習」等を有効活用し、繰り返し継続して学習していくことを定着させる。 ○単元のまとめのテストで全員が平均80点以上とる。 ○学期末の漢字テストは、100点が取れるまで繰り返し挑戦させる。 ○全国学力調査等を実施し、定着度の調査・分析・改善を行う。
		○学習規律の定着を徹底する。	○始業時・就業時のあいさつをきちんとさせる。 ○授業前の準備と授業後の整理・整頓、忘れ物ゼロの指導・支援を継続して行い、徹底する。
		○家庭学習を習慣づける。	○毎日、家庭学習の時間〔低学年30分・中学年40分高学年50分以上〕となるよう課題を課し、課題の提出と点検を徹底することで、きちんとやりきらせる。（課題の量・内容を随時確認し合う）
		○読書活動を充実させる。	○読書タイムを有効活用し、読書好きな子に育てる。 ○読書朝会を活用するなど、私の推薦図書の発表の時間を工夫する。（偉人伝や名作等の紹介）
		○表現力・思考力・集中力等を育成する。	○百人一首の取組を継続し、百首暗記させる。 ○「古・表現タイム」等をより充実したものにする。 ○ノート指導を徹底する(学期に1回程度確認し合い統一していく)
		○「ことばの力」をつける。	○全校集会等を活用し、自分の考えや感想をきちんと表現させる。 ○発表は、語尾まではっきりと表現させる。 ○朝の会等を活用し、毎日継続して大きな声を出す練習を行う。 ○授業及び「学びタイム」「放課後自主学習」等を活用し、言語技術を習得させ、発表に自信を持たせる。

豊かな心の育成	<p>○自己肯定感を高め、規範意識・社会性のある児童を育成していく。</p>	<p>○倉橋東中学校区「5つの約束」の定着を徹底する。 ・あいさつ ・返事 ・言葉づかい・時間 ・整理整頓</p> <p>○道徳的実践力を育成する。</p> <p>○自己肯定感を高める。</p>	<p>○掲示を工夫する。 ○時と場に応じた声の大きさで、あいさつと返事がきちんとできるように徹底する。 ○立ち止まってあいさつできるように徹底していく。 ○履き物をそろえることを、より徹底する。</p> <p>○道徳の授業力を向上させる。 ○ゲストティーチャー等、地域の人材・教材を活用した授業も取り入れる。 ○「心のノート」を積極的に活用する。 ○人・社会・自然・環境と直接かかわる豊かな体験活動を幅広く計画していく。 ○植物等を育てる活動を通して、優しさ・思いやりなど豊かな心を育てていく。 ○色々なことに挑戦し、達成感・成就感を積み重ねていく。 ○異学年交流（縦割り班）をより効果的に活用する。 ○お互いを認め合い、温かい雰囲気の学級をつくっていく。</p>
健やかな体の育成	<p>○望ましい生活習慣の定着と、健康と体について自ら考え、改善していく姿勢と行動力を育成していく。</p>	<p>○基本的な生活習慣を身に付けさせる。</p> <p>○基本的な体力と運動能力を育成する。</p> <p>○食育を推進しながら、望ましい食生活を身に付けさせる。</p>	<p>○3点固定「起床時間・家庭学習開始時間・就寝時間」と「朝ご飯」の取組を継続して推進する。 ○個票を活用しながら、常に担任と養護教諭が連携し、教育相談を進めていく。 ○保護者と密に連絡を取り合い、啓発をしていく。</p> <p>○体力テストで、県平均以上とする。 ○業間体育を年間を通して計画的に継続して実施する。 ○1日1回は、外遊びを行う。</p> <p>○食についての指導を給食時間、保健朝会を活用して行う。</p>
信頼される学校	<p>○安全・安心で、地域・保護者と一体感のある、開かれた学校をつくる。</p> <p>○小中一貫教育の推進。</p>	<p>○危機管理意識・危機回避能力を育成する。</p> <p>○情報を積極的に発信し、家庭、地域と連携・協力を密にしている。</p> <p>○児童・保護者・地域から尊敬・信頼される教職員。</p>	<p>○施設（教室・遊具など）の安全点検を行う。 ○通学路の安全点検を行う。 ○中学校とも連携を図りながら、校区安全マップを改善する。 ○諸機関とも連携を図りながら、安全教室を行う。</p> <p>○学校通信・保健だよりを月1回、学級通信を月1回以上発行する。 ○授業参観及び懇談会・発表会等を積極的に行い、学校来校者・学校応援団を増やす。 ○家庭連絡・家庭訪問を積極的に行い、子どもの実態を共有しあう。 ○HPを更新する。 ○服装・身だしなみを整える。 ○接客・電話には誠意をもって対応する。 ○自分から気持の良い挨拶・返事をする。 ○教育に携わるプロとしての自覚を持ち、愛情と情熱ある行動をとる。 ○服務規律を遵守する。 ○社会性と規範意識のある行動を取る。 ○地域の行事に積極的に参加する。</p> <p>○乗り入れ授業（英語・体育・行事）を行う。 ○「小・小」, 「小・中」合同研修会・行事を行う。 ○基本的生活習慣、学び方マニュアル・家庭学習ガイドの定着を中学校区全体に働きかける。 ○小中一貫教育の取組について、保護者・地域へ積極的に情報発信する。</p>

いろいろな活動を通して、最後の1年を思い出多い心に残る年にしていく。